

会 議 録

会 議 の 名 称	第 31 回登米市都市計画審議会
開 催 日 時	令和 5 年 11 月 30 日 (木) 午前 10 時開会 午前 11 時 15 分閉会
開 催 場 所	登米市消防防災センター 3 階 大会議室
議長 (会長) の氏名	徳永 幸之
出席者 (委員) の氏名	(大) 宮城大学 教授 徳永幸之 登米中央商工会 会長 熊谷敏明 登米市産業振興会 理事 二階堂玲子 (一社) 宮城県建築士会 登米支部長 青柳善信 登米市議会産業建設常任委員会 委員長 佐々木好博 宮城県佐沼警察署 署長 田村康二 宮城県登米警察署 署長 佐藤昭彦 宮城県東部土木事務所 登米地域事務所長 柳沼久喜 以上 8 名
欠席者 (委員) の氏名	登米市農業委員会 会長 高橋清範 宮城県東部地方振興事務所 登米地域事務所長 中村彰宏 以上 2 名
傍 聴 人 の 氏 名	—
事務局職員職氏名	建設部 部長 伊藤勝 次長 高橋浩昭 住宅都市整備課 課長 三浦訓徳 都市政策専門監 佐々木昭彦 課長補佐 浅井顕裕 係長 佐久田博之 主事 青木優斗
議 題	(1) 登米市立地適正化計画の策定について
会 議 結 果	上記議題の事項は承認されました。
会 議 経 過	別添のとおり

<p>会 議 資 料</p>	<p>《事前配布資料》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 【資料 1】 登米市立地適正化計画（案）に係る住民説明会について（概要） 【資料 2】 登米市立地適正化計画（案）に係る意見公募について（概要） 【資料 3】 「登米市立地適正化計画（案）」に対する意見および意見に対する考え方 【資料 4】 登米市立地適正化計画（冊子） 【資料 5】 登米市立地適正化計画（案）【概要版】 【資料 6】 立地適正化計画公表までの検討項目・検討時期について
<p>発言者</p>	<p>発 言</p>
<p>事務局</p>	<p>本日はお忙しいところ、ご参会をいただきまして、誠にありがとうございます。 会議に先立ちまして、お手元の資料の確認をお願いします。 本日の資料は、事前配布しております「会議次第」、「資料 1」、「資料 2」、「資料 3」、「資料 4」、「資料 5」、「資料 6」の 7 点となります。 資料の不足等ございませんでしょうか。</p> <p>【不足資料なしを確認】</p>
<p>事務局</p>	<p>只今より「第 31 回登米市都市計画審議会」を開会いたします。 本日の出席委員数につきましては、委員総数 10 名のうち、過半数の 5 名を超えておりますので、「登米市都市計画審議会条例」第 5 条第 2 項の規定により、会議が成立していることを報告いたします。 次に開会にあたりまして、会長から一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
<p>会 長</p>	<p>【会長の挨拶】</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。 続きまして、議事録署名人、2 名の指名をお願いします。</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは議事録署名人に佐々木好博委員、柳沼久喜委員を指名します。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。本日の会議の公開・非公開についての報告ですが、登米市審議会等の会議の公開に関する指針第 3 条の規定により、本日の審議案件は、非公開議案に該当しませんので、傍聴者 5 人を限度といたしまして、公開で行うこととなります。 なお、録音による会議録作成支援システムを用いるため、発言の際は、お手数ですが事務局がお渡しするマイクをご使用いただきますようご協力をお願いします。</p>

	<p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>「審議会条例」第5条第1項に基づき、会長が議長となる旨、定められておりますので、徳永会長が議長となり議事を進めていただきます。会長、よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>「(1) 登米市立地適正化計画の策定について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p>
会 長	<p>説明が終わりました。</p> <p>委員の皆様から事務局に確認しておきたいことがあれば、お受けしますので、挙手の上、ご発言願います。</p>
委 員	<p>気になったことが2点程あります。まず、1点目ですが、資料2の(3) 誘導施策の考え方の2つ目のご意見について、「中心市街地にぎわいづくりや、商業等産業再生、居住政策については、自治体の施策の実現のために、民力を活かす施策をぜひ考えてほしい。」とのことで、将来を見据えた意見として、この部分を太字に変えた方が良い気がしました。不安の意見が多く書かれていますが、中には政策を検討してほしいというような要望もあるため、そういった意見にスポットを当てた方が良いと思いました。</p> <p>2点目は、同じく資料2の(4) 防災指針の考え方の回答について、太字部分の「浸水想定区域で3メートル未満の浸水が想定されているが、既に市街地が形成され人口密度が高く、生活利便施設が集積された本市の中心市街地であることから河川改修等のハード対策に加え、避難体制の構築等のソフト対策により災害リスクを低減する取り組みを進めることとしている。」という部分で、資料4の65ページに年超過確率が1,000分の1と記載ありますが、もはや逃げるのが一番大事になってくると思います。河川改修のハード対策では想定していないため、回答の書き方を検討した方が良いと思います。そのほかの回答は非常に丁寧な回答をしていただいているので、よろしいかと思えます。</p>
事務局	<p>住民説明会の概要や意見公募の整理につきましては、事務局の方でも、市民の方々のご意見の意図やどういう気持ちで書いていただいたかということに重きを置きながら、文言について色々工夫し、整理させていただきました。いま、ご意見いただいた通り、市民の方々の考えていることが重要だということを強調し、資料として整理させてい</p>

<p>会 長</p>	<p>ただきましたので、文言等については検討させていただきたいと思 います。</p> <p>資料2、(4)の意見に対する考え方で河川改修等のハード対策 につきましては、県の方で取り組んでいただいている事業や登米市 の方でも側溝の土砂撤去等の事業をハード対策という形で取り組ん でいるということで整理をさせていただきました。確かに想定最大規模 1,000分の1という確率の中での対応ということになれば、文言等 についての整理と検討をさせていただきたいと思 います。</p> <p>市民の方々からすると地域拠点や、それ以外の地域等について、か なり不安な状況にあると思われ ます。やはり立地適正化計画とい うものの位置づけとその言葉遣 いが非常に分かりにくい ため、より丁寧に 発信していかなければい けないと思 います。</p> <p>そのほか、いかが でしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>大型施設だとか、病院、学校等 に 関 して の ま ち づ く り は 、 こ の 計 画 の 延 長 線 上 で 進 め て い く こ と に な る の で し よ う か 。 そ れ と も 、 各 担 当 が 進 め て い く こ と に な る の か 、 実 際 に 計 画 と ど う 絡 ん で く る の か 教 え て い た だ き た い で す 。</p> <p>また、今回の計画やまちづくり で参考にしたところやモデルに したところがあれば教えていた だきたいです。</p>
<p>事務局</p>	<p>立地適正化計画につきましては、 国 の 制 度 に 基 づ き な が ら 、 将 来 的 な ま ち づ く り の 方 向 性 を 示 す 計 画 と な っ て ご ざ い ま す 。本 市 は 都 市 計 画 マ ス タ ー プ ラ ン が あ り ま す が 、 そ れ に 包 含 さ れ る 計 画 と い う 中 で 、 中 心 市 街 地 の 機 能 集 約 や 地 域 拠 点 の 維 持 等 、 市 街 地 の コ ン パ ク ト 化 を 目 指 す に あ た り 、 方 向 性 や 方 針 を 示 す 計 画 と し て 整 理 さ せ て い た だ い て お り ま す 。具 体 的 に 大 型 商 業 施 設 や 病 院 、 学 校 等 の 施 設 を ど こ に ど の よ う に 整 備 し て い く の か と い う 部 分 に つ き ま し て は 、今 後 の 個 別 計 画 の 中 で 、各 担 当 部 署 で 検 討 を 進 め さ せ て い た だ き ま す 。</p> <p>また、モデルとした都市につ きましては、国の方でこれから 人口減少が進み、さらには高 齢化が進む中で、より利便性 の高いエリアに居住していただ こうという大きな将来イメージ を持ち、制度化されたものとな ります。具体的に、モデル都市 というものはございません。県 内では、大崎市や栗原市で立 地適正化計画を策定しており まして、他市町村同様、本市 でも人口減少が進む中で、イン フラや商業、医療等の都市機 能と言われる機能を今後どう やって維持していくのか方向 性を検討するための計画とな っております。</p>
<p>委 員</p>	<p>資料1や資料2を見ると、なぜ 佐沼地区なのか、佐沼地区だけ 良く</p>

<p>事務局</p>	<p>なるのではないかというような意見がありました。それから、なぜ自然災害が想定されている地域にするのかというような不安の意見が多い感じがします。説明会も開催し、ホームページにも掲載していると思いますが、どれだけ地域住民の方々に理解していただいているのか不安に感じています。何のためにこの計画をやらなければいけないのか、将来的にどうなるのかということをもっと広く周知していく必要があると思います。</p> <p>それから、地域拠点について、今後どのようにしていくのか、その周辺の地域は見捨てられるじゃないかという不安を持っている方が多いと思います。そのため、地域をどのように公共交通で結んでいくのかということがもっと具体的に分かれば、ある程度、安心して理解していただけるのではないかと思います。この計画がどういうものか分からない方が相当数いらっしゃることに不安を感じます。今後、各担当部署と連携を密にして進めていただきたいと思います。</p> <p>住民説明会や意見公募の中で、災害の多いところに計画をするのかということにつきましては、本市の方で、既に策定している都市計画マスタープランで、大きな都市づくりの方針という中で、中心市街地を佐沼地区周辺、さらには9町域の地域拠点を公共交通で繋いで、利便性の高く、持続可能なまちづくりにするという整理を行っているところです。併せて、都市再生特別措置法に基づき、立地適正化計画策定の検討の中で、利便性の高い都市機能の集約したエリアについて整理し、都市機能誘導区域や居住誘導区域を整備していくものとなります。災害につきましては、地震や水害の対策、ハザードの情報を整理した中で、防災指針にて災害に対する取り組みを進めながら、市街地を維持していこうという中で計画を整理させていただいております。</p> <p>これまでも住民説明会で、国の考え方に基づき、都市機能誘導区域、居住誘導区域、中心拠点、地域拠点等について本計画の中で整理させていただいているというご説明はさせていただいております。事務局の説明不足もあると捉えておりますが、わかりづらい計画であると感じております。市民の皆様の理解ということで、住民説明会につきましても、LINEや広報、はつとエフエム等を活用し、できるだけ多くの人に参加していただきたいという思いで周知を行いました。参加人数について、少ない状況でございました。そういった計画策定や個別計画を進めていく中で、市民の方々への周知方法であったり、多くの人に集まっただけのような工夫が必要だと思いましたので、今後、検討しなければいけないことと感じております。</p> <p>持続可能なまちづくりに向けた公共交通の維持につきましては、現在、中心市街地と各地域拠点が市民バスで繋がっているところがございます。旧町域については住民バスが運行し、デマンド型の乗り合い</p>
------------	---

	<p>タクシー等も4地区で運行しております。市民の方々の移動手段を確保し、都市機能の維持についても、今後、継続的に情報共有を図りながら、各部署と連携し、取り組みを検討していきたいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>立地適正化計画の内容や、登米市が将来に向けて今進めようとしているまちづくりについて、理解をしていないために様々な質問や意見が出てきていると感じました。説明がしっかりしていれば、こういった質問や意見は出てこないと思いましたので発言させていただきました。</p>
<p>建設部長</p>	<p>これまで4年程度かかり、現在に至っている状況でございます。立地適正化計画という言葉自体も非常にわかりにくく、内容そのものも方針というようなことで、イメージしづらい計画です。計画につきましては年内中に公表予定となっております。説明不足の部分は確かにあると思えますし、公表はしますが、今後の丁寧な説明はずっと必要だと思っています。公共交通ネットワークについても見直ししていく必要があるので、それらも逐次、丁寧な説明を提供しながら、理解していただくような取り組みを進めていきたいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>資料4の123ページについて伺いたいことがあります。高校生にアンケートを取ったとのことですが、若い方々をこういった未来構想の中に参加させるとか、一緒に取り組みを進める中で意見を取り入れるというような考え方があれば教えていただきたいと思えます。</p>
<p>事務局</p>	<p>実は、本計画策定に伴いまして、アンケートを予定しておりましたのは市民アンケートのみでございました。ただ、色々検討し、会議を重ねる中で、これから将来、携わっていく若い世代の意見を聞く必要があるのではないか、そういう意見も伺う必要があるということで、今回高校2年生を対象にアンケートをさせていただきました。回答につきましては自分が通学に通っているバスのダイヤ改正であったり、運行本数の増加でありました。また、出かけて買い物をする商業施設や集まって勉強ができる図書館のようなものも欲しいというご意見をいただきました。計画を進める中での若い世代の参画については、今のところ予定はありませんが、今後、そういった検討を進める中で、若い世代の意見というところも、広く市民の方々の意見を聞くという中で、どういう方法が良いのか検討する必要があると考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>コンパクトシティ構想について、実際ここに住むというのは、おそ</p>

	<p>らくこれからの世代の方になると思います。もちろん高齢者の方についてもすごく考えられているんですけども、少子高齢化で若い方がどんどん少なくなっていて、それこそ市や町の継続は大きな課題であると思います。良いなと思ったのが、高校生という段階からこの町に残って、自分たちがこの町で活躍していきながら、経済的に生きていくという考え方ができたらそれは素晴らしいことだと思いました。また、住民説明会とあったが、学校に行って新しいまちづくりをするんだと話をすれば、この町が少しでも好きだと思える若い人が残って、自分の暮らしていくまちづくりを創造できる良い機会になるのではないかと思います。若い方を残すというのはすごく重要な課題であって、コンパクトシティ構想はすごく良いきっかけです。これからまちづくりをするというこんなにもわくわく感のあるテーマはないと思います。アンケートに高校生を取り入れようと思ったのが非常に素晴らしいと感じました。とても良い取り組みなので、この機会に少子化の問題にアプローチするというのも、是非、検討していただきたいと思いました。</p>
職務代理者	<p>アンケートも大変素晴らしいと思いましたが、図書館や交流センターのことを考えると利用者は高校生の割合が多くなると思うので、高校生の意見を求めるのは、一つの考え方として重要であると感じました。やはり、フレキシブルな考え方をもっている若い世代の方々の意見を今後も取り入れていけるような検討をしていただきたいと思います。</p>
建設部長	<p>将来を見据えて若い方のご意見をいただき、なおかつ、画期的な発想だったりを現在計画している図書館交流センターももちろんですが、少子高齢化を見据えて、市全体として捉えるべきだと思っております。本日、いただいたご意見は市全体で共有できるように今後しっかり取り組んで参りたいと思います。</p>
委員	<p>皆様がおっしゃる通り、こういう大きい流れをここから作っていくところ、やはり一人でも多くの市民の方にご理解いただく、もしくは賛同いただくということが必要だと思いました。議会としても、現在、中心市街地活性化等特別委員会を設置しまして、そちらでも専門的に特別委員会の中で話し合いを進めております。また、この間の議会だよりの中にも特集ページということで、シリーズで中心市街地の部分を掲載していこうとスタートさせました。やはり、特別委員会の中でも、会議室だけで話していると閉鎖的になってしまいますので、特別委員会として市民と話し合いの場も設定していきましようという話をしております。そういった流れの中で1人でも多くの</p>

<p>委員</p>	<p>市民の方と意識共有を図れればと思っているところです。どうしてもマイナスな意見が多いですが、将来に向けての希望となる取り組みにしていくことが大事でありますので、しっかり市民の皆様と共有していきたいと思っています。</p> <p>やはり、どんどん住民の方とのコミュニケーションの場を作って、一緒にまちづくりをしましょうという方向性が良いのかなと思いました。先ほど、図書館の話も出ましたが、そういった施設に関して、一方的に説明するのではなくて一緒にまちづくりをするという方向性で、市民の方々が喜ぶようなものを作った方が良いと思いました。市民がわくわくするような、そういった施設づくりとかを一体となってやっていけたら、魅力的なまちづくりになると思います。次の世代が希望を持って生きていけるまちを作る、次の世代に胸を張って残せるような事業になるといいなと感じました。</p>
<p>会長</p>	<p>まちづくりはまさに 50 年、100 年とかけて作っていくというもので、小中学生も 10 年、20 年経てば最前線で頑張っていないといけないわけですから、そういう人たちをしっかりと育て、早くから今後のまちづくりと一緒に考えていこうというのは非常に重要なことだと思います。</p>
<p>建設部長</p>	<p>若い方の意見を取り入れる機会をこれからどんどん設けていく必要があると思いますので、本日いただいたご意見についてはしっかり庁舎内で共有していきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>その他いかがでしょうか。</p> <p>質問等が無いようですので計画案について、変更なしでいきたいと思えます。</p> <p>今後、どう市民の皆様伝えていくのか、どう若い世代を巻き込んで進めていくのか、そういったところをより一層頑張っていたきたいと思っています。</p> <p>それでは本日の議事は以上となります。ここからは事務局に進行をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>以上で本日予定いたしました議事はすべてご審議いただきました。それでは、閉会にあたりまして、職務代理者の青柳善信委員より、一言、ご挨拶をお願いいたします。</p>
<p>職務代理者</p>	<p>【閉会の挨拶】</p>

事務局	ありがとうございました。 以上をもちまして、「第 31 回登米市都市計画審議会」を閉会いたします。 【閉会】
-----	--

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

議長（会長）

議事録署名人

議事録署名人